

■
村の花



サラサドウダン

ツツジ科の落葉低木または小高木。フウリンツツジともいいます。高さは5～6m、枝はやや太く輪生し、斜上したり横に広がったりします。名は花冠の縞を更紗模様に見たててつけられたもので、本村の高塚山（県立自然公園）に群生しています。開花は六月。
(昭和53年4月制定)

■
村の鳥



うぐいす

広葉樹林に好んで棲み、冬になると平野の茂みに生活します。大きさは翼長七cmぐらいの小鳥で前身は褐色をおびた緑色で、腹部は汚白色です。雄と雌とは同色ですが、雌はいちぢるしく小型です。
(昭和53年4月制定)

■
村の木



モミ

マツ科の常緑針葉高木で、樹幹は直立しています。材は淡黄白色で、建築・器具・機械・楽器・船舶・バルブなどに利用されています。
(昭和53年4月制定)